

感染症発生動向調査情報(週報)

2013年43週(10月21日～10月27日)

○ 山梨県内流行情報

第43週は、大きな動向の変化はありませんでしたが、今シーズン初めてのインフルエンザ発生報告や、感染性胃腸炎の報告の増加が見られるなど、気温の低下につれて、冬を中心に流行する疾患の報告が増え始めています。

また、RSウイルス感染症についても、全国的に例年より多く報告されていることから、引き続き注意が必要です。

さまざまな感染症予防の標準予防策である手洗い・うがい・咳エチケットの励行とともに、バランスのとれた食事や十分な休養を心がけるなど、家族全員で体調の管理に留意しましょう。

【今週の警報】:なし / 【今週の注意報】:なし

○ 富士・東部管内流行情報

インフルエンザや感染性胃腸炎などが流行するシーズンを迎える前に、改めて家族全員で手洗い・うがいの励行とともに、バランスのとれた食事や十分な休養を心がけるなど、体調管理に留意しましょう。

○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	273	0.06	3702	1.17	886	0.28	3467	1.1	11600	3.68	1700	0.54
山梨県	3	0.08	9	0.38	1	0.04	19	0.79	68	2.83	4	0.17
中北	1	0.08	3	0.38	1	0.13	4	0.5	38	4.75	2	0.25
中北峡北	-	-	6	1.2	-	-	8	1.6	19	3.8	-	-
峡東	2	0.29	-	-	-	-	3	0.75	8	2	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.5
富士・東部	-	-	-	-	-	-	4	0.8	3	0.6	1	0.2
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	3354	1.06	134	0.04	1714	0.54	29	0.01	458	0.15	705	0.22
山梨県	15	0.63	-	-	16	0.67	-	-	-	-	4	0.17
中北	8	1	-	-	8	1	-	-	-	-	3	0.38
中北峡北	3	0.6	-	-	1	0.2	-	-	-	-	1	0.2
峡東	-	-	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	4	0.8	-	-	6	1.2	-	-	-	-	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	7	0.01	364	0.53	4	0.01	26	0.06	201	0.43	19	0.04
山梨県	-	-	1	0.11	-	-	-	-	1	0.1	2	0.2
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	2	0.67
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-

○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	43週		42週		41週		40週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	—	—	0.08	3	—	—	—	—	—	—
RSウイルス感染症	増加しています	たいへん流行しています	0.38	9	0.29	7	0.46	11	0.21	5
咽頭結膜熱	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.08	2	0.04	1	0.04	1
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	やや増加しています	平年並みです	0.79	19	0.5	12	1.08	26	1.04	25
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	2.83	68	2.21	53	2.04	49	1.71	41
水痘	やや減少しています	平年より少ない発生数です	0.17	4	0.38	9	0.25	6	0.17	4
手足口病	横ばいです	流行しています	0.63	15	0.58	14	1.46	35	1.75	42
伝染性紅斑	—	—	—	—	0.04	1	—	—	0.04	1
突発性発疹	増加しています	流行しています	0.67	16	0.08	2	0.42	10	0.38	9
百日咳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘルパンギーナ	—	—	—	—	0.04	1	0.29	7	0.25	6
流行性耳下腺炎	やや減少しています	平年並みです	0.17	4	0.38	9	0.21	5	0.21	5
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.11	1	0.11	1	—	—	0.11	1
細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	横ばいです	平年並みです	0.1	1	0.1	1	0.1	1	—	—
クラミジア肺炎	—	—	0.2	2	—	—	—	—	0.1	1

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	富士・東部	男	1
二類感染症	結核	峡東	男	83
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	富士・東部	女	33